

所沢市下水道事業

社会資本総合整備計画書(H27~31)
「生活環境の改善と公共用水域の水質保全」

【計画目標】

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

【成果目標(定量的指標)】

- ①下水道処理人口普及率94.6%
- ②都市浸水対策達成率57.2%

社会資本総合整備計画 事後評価書(案)

【最終実績値】

- ①94.4%
- ②57.2%

<今後の事業推進への助言>

・まちづくり(都市計画)と連動して、将来の適切な施設管理の在り方も考慮した柔軟な対応を期待したい。

・成果目標として人口普及率を用いることは、計画段階と評価段階で人口が変動することにより、中長期的な指標とするには困難が生じるため、下水道整備面積等も併せて複数目標値を設定すること、また、アウトプット指標だけではなく、アウトカム指標も取り入れることも検討されたい。

・下水道の新規整備を進めるにあたっては、過去に策定した計画ありきではなく、その時点における財政事情と将来の財政負担を熟慮し、実施可否及び実施範囲や時期、手法等を慎重に判断していくべきである。

<事後評価内容への評価・意見>

・計画の成果目標は、概ね達成しており、事後評価内容等については適切であると評価する。

・設定した定量的指標(下水道処理人口普及率)が本事業以外の要因によって変動していることから、より適切な評価を行うにあたっては、補足的な説明を付記することが望ましい。